

第41回

佐賀県スキー競技会

兼 第8回 クラブ対抗スキー競技会



期 日	2016年1月31日(日)
主 催	佐賀県スキー連盟
後 援	朝日新聞社、天山リゾート
会 場	天山スキー場

ごあいさつ



佐賀県スキー連盟

会長 峯 孝廣

暖冬と雪不足に見舞われた暮れから新年のシーズンインでしたが、ここへきて数十年来の寒波到来で、喜びと驚きでいっぱいです。やはり天然の雪があつてのウインタースポーツです。麓から天山の冠雪を眺めて、胸躍らせている愛好家が多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

この佐賀県スキー競技会は、連盟の歴史と共に歩んできて、41回を数えています。ここ数年、経済的な冷え込みやワーキングホリック、ゆとりなき鬱の問題など、健康や社会の在り方が問われ続けています。そうした中で、私たちの生活や人生にとって、本当の豊かさや健康で生きること、趣味や余暇を見直そうという機運も見られ始めています。

自然の持つ魅力や健康や精神への効果は絶大なものがあります。だからこそ私たちの愛するウインタースポーツを多くの県民や未経験の若者達に伝えていく役割の大きさを痛切に感じています。7年後の佐賀国体に向けて、県民全体でスポーツムードを盛り上げていきたいと考えます。

さて、この競技会は、タイムの競いあいの中で、技術の向上と仲間との親睦を旨としています。併せて位置づけてきたクラブ対抗戦も、8回を重ねてまいりました。

誰でも気軽に参加する時代から、安全の意識を始め、道具の規定や運営システムも成熟し、競技者のレベルも向上し、競技会のあり方も変化してきました。

気軽さが無くなり、ハードルが高くなった印象があります。それが正統な流れとも言えますが、多くのスキーヤーが楽しめるやり方も念頭に置いて、新しい提案もしてきました。昨年は、ポールセットを回転と大回転の要素を組み合わせたコンビセットで実施し、難しさの中にも面白かったという声も聞かれました。天然雪と人工雪の状況でどういった展開になるか、予想ができない難しい状況でもあります。

この競技会に参加される選手の皆様は、レースに向けての技術練習、精神力の集中と昂揚に努められてきたと思います。また、クラブ対抗戦への意気込みも高まっていることでしょう。異なった年齢層が同じステージで競い合うことを喜びとし、親睦とリスペクトの輪が広がることを願っています。

最後になりましたが、かねてより、この大会にご後援いただいている朝日新聞社に感謝を申し上げますとともに、この大会を支援し、ゲレンデの準備に不眠不休で臨んでくださった天山リゾートスキー場関係者、及び、競技役員の皆様に、重ねて、厚く御礼申し上げます。こころから、ありがとうございます。

第41回 佐賀県スキー競技会 大会役員

大会会長	峯 孝 廣	佐賀県スキー連盟会長
大会副委員長	石 橋 幸	佐賀県スキー連盟副会長
大会委員長	松 永 茂	佐賀県スキー連盟理事長
大会副委員長	立 川 栄	佐賀県スキー連盟副理事長

【競技役員】

(26-**)はトランシーバ番号

交代役員 (継続)

ジュリーメンバー 【組織委員】
技術代表 (松永 茂)
競技委員長 (松尾 正道)
主審 (峯 孝廣)
スタート審判 (本山 道夫)
フィニッシュ審判 (石橋 幸治)
セッター (松尾 正道)

コース係長	-- セッター・コース全般(26-2) セッター補助(ポール運搬)・コース整備 セッター補助・コース整備	松尾 正道 吉松 修司 緒方 和裕	武雄SC 県庁SC 県庁SC	松尾 真井 浩一 大串 健
スタート係長	-- スタート審判長/スタート補佐・点呼 スタート有線/スタート補佐・点呼(26-3)	本山 道夫 石橋 幸治	武雄SC 武雄	本山 石橋
旗門審判係長	-- (* 旗門不通過確認)コース全般(26-4) 旗門員 ① (ポール運搬) 旗門員 ② (ポール運搬) 旗門員 ③ (ポール運搬) 旗門員 ④ (ポール運搬) 旗門員 ⑤ (ポール運搬) 旗門員 ⑥ フラッグ付け・ポールNo.付け 旗門員 ⑦ フラッグ付け・青マーカー	加藤 領治 桑原 武文 宮崎 直紀 永野 智己 寺田 守光 三宅 逸輝 吉岡 良英 諸永 浩文	武雄 SSSC SSSC 佐大 佐大 佐大 天山 天山	加藤 忠弘 大庭 和也 岡本 和也 永野 寺田 三宅 吉岡 諸永
ゴール(* 旗門不通過確認)(26-7)		松永 茂	SSSC	川浪 伸洋
計時計算係長	-- 電計 主任(26-5) 電計 副主任 パソコン入力	馬渡 敏明 山中 厚史 (馬渡 敏明)	武雄SC 佐賀Jr 武雄SC	馬渡 山中 田中 聖二
セクレタリー	-- タイムエフ仮掲示 タイム記録記入(26-6) 大会アナウンス/受付ビヴ渡し (田中 美穂子)	佐田 久子 田中美穂子 加藤 美穂	武雄SC SSSC 武雄SC	佐田 田中美 加藤美
リフト係(中間)			天山	
ビヴは閉会式で回収	駐車小屋		天山	

第41回 佐賀県スキー競技会

2016/1/31
佐賀県スキー連盟

役員集合6:00 ①競技役員集合 天山スキー場 ②スタート スタート電計 ③コースセット フラッグ取り付け 番号札 マーカー(青) ④旗門員配置 旗門チェック表 ⑤ゴール設置 テント・ゴールフェンス 電計・仮掲示 ⑥集計PCセット 記録入力・順位検索	役員最終打合せ ~6:30 役員乗車 6:30 セット開始 7:10 役員旗門員配置完了 7:30	*借用機材 ポール100本、電計一式(ケーブル2個) 放送機材(ワイヤレスマイク2本・スピーカ2台) 机受付け1, ゴール2、椅子受付け2、ゴール4 スコップ・電気コード ・スタートバー、ゴール電管・ゴールポスト・ネット (前日設定) (当日朝設置)
※スタート係は点呼を行いゴールへ報告 ※前走はTDへコース状態報告 ※旗門審判係長はコース整備をしながら チェックリストを主審へ渡すこと。 ※役員交代 クラブ対抗に出場の役員は交代する。 ※機材撤収 コース整備完了	7:30 7:50 7:55 8:00 8:30 9:00 9:20 9:40	6:30 受付け・ビブ配布 6:40 選手入場(リフト乗車) ※フリー滑走(20分間)セット始まり時は退場 ※旗門はシングルセット 7:30 コースインスペクション開始 7:50 コースインスペクション終了 7:55 前走スタート 8:00 競技開始 ・小学女子・男子 ・中学女子・男子 ・一般女子・男子 8:30 第8回クラブ対抗(役員の一部) 9:00 競技終了 9:20 ポール撤収, 機材片付け完了 10:30 閉会式(レストラン奥)・表彰

種目	GS	前走			
スタート	ビブ	選手名		タイム(sec)	備考
		前走1			
種目	GS	後走			
スタート	ビブ	選手名		タイム(sec)	備考
		後走1			

種目	GS	小学生女子			
スタート	ビブ	選手名	学校名	タイム(sec)	順位
1	1	中森 菖子	相知小6		0
2	2	江上 知里	佐賀大学付属小4		0
3	3	中森 日向子	相知小4		0
					チームNo.
					②
					⑦
					②

種目	GS	小学生男子			
スタート	ビブ	選手名	学校名	タイム(sec)	順位
1	4	大串 漣	神野幼稚園(年長さん)		0
2	5	久田 裕貴	久原小5		0
3	6	中西 冬近	芙蓉小4		0
					チームNo.
					⑦

種目	GS	中学生女子			
スタート	ビブ	選手名	学校名	タイム(sec)	順位
1	7	田中 くるみ	佐大附属中2		0
					チームNo.
					②

種目	GS	中学生男子			
スタート	ビブ	選手名	学校名	タイム(sec)	順位
1	8	中森 麟太郎	相知中2		0
					チームNo.
					①

種目	GS	一般女子			
スタート	ビブ	選手名	勤務先, 学校・所属クラブ	タイム(sec)	順位
1	9	田中 希	佐賀清和高1		0
2	10	石元 麻耶	佐賀大学SC		0
3	11	山中 夕奈	致遠館高2		0
					チームNo.
					①
					⑥
					①

種目	GS	一般男子			
スタート	ビブ	選手名	勤務先, 学校・所属クラブ	タイム(sec)	順位
1	12	岡本 和也	佐賀スノーSC		0
2	13	吉丸 賢次	佐賀大学SC		0
3	14	真井 浩一	県庁SC		0
4	15	大庭 忠弘	佐賀スノーSC		0
5	16	峰松 哲弥	武雄SC		0
6	17	吉丸 大貴	鹿島高校		0
7	18	川浪 伸洋	佐賀スノーSC		0
8	19	隈本 昭治	県庁SC		0
9	20	松本 正	(株)パナソニックシステムネットワークス		0
10	21	乗田 良昭	武雄SC		0
11	22	大串 健	県庁SC		0
12	23	福盛 湧基	佐賀大学SC		0
13	24	田中 聖二	県庁SC		0
14	25	北村 徳弘	武雄SC		0
					チームNo.
					③
					⑥
					⑨
					③
					⑤
					⑦
					③
					⑧
					⑧
					⑤
					⑨
					⑥
					⑧
					⑤

種目	GS	役員兼任一般			
スタート	ビブ	選手名	学校名	タイム(sec)	順位
1	30	松永 茂	佐賀スノースキーSSSC		0
2	31	桑原 武文	佐賀スノースキーSSSC		0
3	32	緒方 和裕	佐賀県庁 県庁SC		0
4	33	吉松 修司	佐賀県庁 県庁SC		0
5	34	宮崎 直紀	佐賀スノースキーSSSC		0
					チームNo.
					④
					④
					⑧
					⑨
					④

空白は単独

チーム No.	チーム名	選手1	タイム	選手2	タイム	選手3	タイム	合計タイム	順位
①	佐賀J r スキーA	田中 希	0分00.00秒	中森 麟太郎	0分00.00秒	山中 夕奈	0分00.00秒	0分00.00秒	1
②	佐賀J r スキーB	田中 くるみ	0分00.00秒	中森 菖子	0分00.00秒	中森 日向子	0分00.00秒	0分00.00秒	1
③	佐賀スノーSC A	岡本 和也	0分00.00秒	大庭 忠弘	0分00.00秒	川浪 伸洋	0分00.00秒	0分00.00秒	1
④	佐賀スノーSC B	松永 茂	0分00.00秒	桑原 武文	0分00.00秒	宮崎 直紀	0分00.00秒	0分00.00秒	1
⑤	武雄SC	峰松 哲弥	0分00.00秒	乗田 良昭	0分00.00秒	北村 徳弘	0分00.00秒	0分00.00秒	1
⑥	佐賀大SC	吉丸 賢次	0分00.00秒	石元 麻耶	0分00.00秒	福盛 湧基	0分00.00秒	0分00.00秒	1
⑦	佐賀大Jr	江上 知里	0分00.00秒	中西 冬近	0分00.00秒	吉丸 大貴	0分00.00秒	0分00.00秒	1
⑧	チームご意見番 県庁A	緒方 和裕	0分00.00秒	隈本 昭治	0分00.00秒	田中 聖二	0分00.00秒	0分00.00秒	1
⑨	チーム雪猿 県庁B	吉松 修司	0分00.00秒	真井 浩一	0分00.00秒	大串 健	0分00.00秒	0分00.00秒	1

DS=5' +

D=3' +

役員集合 6:00

役員会議(担当別)

(1)旗門員係

- ①用具・フラッグ数確認(紅・青 山頂想定, 36旗門分)
 - ・ポール運搬準備(本数確認 運搬時間打ち合わせ)
 - ・旗門通過表等確認(通過記録表・筆記具)
 - ・マーカー準備(青)・スプレー
- ②確認・通過確認
 - ・不通過者への指示(確認ライン、両足、両スキー先端)
 - ・不通過者の記録(D)
 - ・不通過者へ、棄権の確認と指示方法(ビブ脱・脇滑走)
 - ・係長への連絡(無線等)
 - ・担当旗門の確認(およそ3旗門)
- ③当日の役割確認
 - ・ポールセット補助(運搬)
 - ・フラッグセット(マーカー補助)(とれたフラッグの再装着要領)
- ④当日の役割(旗門員)
 - ・担当旗門の確認(自分のスキー板は端へ)
 - ・ポール撤収(指示後、担当分)
 - ・ポール片付け(パトロール前・倉庫)
 - ・フラッグ片付け(乾燥後、ボックスへ)

(4)招集・点呼係

- ①スタート地点での選手点呼要領
 - ・出走順確認(筆記具で記入)
 - ・点呼要領確認(カテゴリーおき点呼・最終チェック)
 - ・DSの場合、チェックとスタート係へ伝達手順
 - ・再スタート者の扱い要領確認(再出走順決定)

(5)セッター係

- ①コース決定 ※シングルセット
 - ・スタート位置
 - ・コースレイアウト(紙面に残す)
 - ・旗間隔確認(インターバル・旗門間)
 - ・旗門No.札準備
 - ・セット後 セッター試走
 - ②セット用具、確認
 - ・ドリル(充電確認・準備・予備電源)
 - ・ポール等確認(旗門員、運搬係との確認)
 - ・セットレンチ準備
 - ・マーカー確認(青スプレー)
 - ③セット主任、補助等分担確認
 - ・セット位置・ねじ込みの分担
- ※山頂からの場合、時間の延長も考えられる。

(7)記録係

- ①記録シート準備
 - ・記録表(発走順入力確認・記録計算式等確認)
- ②パソコン入力関係
 - ・パソコン確保
 - ・プリンター等設置
 - ・電源確保(ドラム・コンセント)
- ③成績表準備
 - ・TDサイン
 - ・コース状況(標高差・コース長・最高斜度・平均斜度)

(9)審判係

- ①DS・D・DFの確認
- ②再スタート等抗議受付、確認、処理
- ③その他 競技上の問題処理

表彰式

- ①開式 10:30 (競技副部長 馬渡)
- ②成績発表 10:35 (競技部長 松尾)
- ③表彰 10:40 (峯会長)
1. 一般男女 2. 中学生男女 3. 小学生男女 4. クラブ対抗
- ④講評 (松永理事長)
- ⑤会長挨拶 (峯会長)
- ⑥諸連絡
- ⑦閉式 11:00

(2)スタート係

- ①スタート器具
 - ・電計確認
 - ・スタートバー等確認(片側破損)
 - ・スタート場所・設置確認
- ②スタート要領
 - ・ゴール係とのスタート動作確認
 - ・選手とのスタート要領確認
 - ・スタート間隔(30秒)
- ③ラインコード敷設
 - ・2, 3個のコードリールを接続(山頂中腹山麓)
 - ・山頂から徒歩で下山(山頂部分ゆとりを)
 - ・前日設置(カバーゴミ袋3枚準備)

(3)ゴール係

- ①ゴール記録
 - ・電計確認(センサー充電)
 - ・ストップウォッチ準備(緊急時対応)
 - ・ゴールライン確認
 - ・無線機確認(電池)
- ②ゴール記録要領確認
 - ・ストップウォッチ動作(スタート・ゴール)
 - ・無線機動作要領
 - ・記録報告
- ③記録要領
 - ・記録伝達の手順

(6)コース係

- ①コース整備の要領
 - ・コース整備時間(インスペ後、前走迄・カテゴリー変更前等)
 - ・荒れた場合の整備要領確認(埋めるより削るが基本)
- ②コース確保
 - ・落下物等排除
 - ・荒れた状況のチェック
 - ・競技中の待機ポジションとコース視察

(8)記録掲示係

- ①エフ作成(出走順 氏名記入)
- ②掲示板確認
- ③当日作業確認
 - ・記録確認
 - ・記録記入(エフに)
 - ・掲示板へ設置
 - ・エフ回収(保管)

(10)その他

- ①テント設置(2張)(支柱補強)
 - ・運搬
- ②ビブ準備(受付配布・タイムスケジュール再確認)
- ③ゴールエリア設定
 - ・ネット
 - ・ゴールゲート
 - ・小旗(ゴール後、不侵入エリア確保)
- ④本部テーブル・椅子
- ⑤受付テーブル
- ⑥無線機(乾電池)
- ⑦タイムスケジュール掲示(選手周知用)
 - ・手動の場合のスタート説明
- ⑧賞状書き……プリンター
- ⑨賞状準備・楯 朝日新聞総合優勝楯、賞状
- ⑩クラブ対抗賞状・トロフィー(前回優勝)
- ⑪リザルト(成績表)配布
- ⑫リザルトホームページアップ
- ⑬報道機関連絡(朝日・佐賀他)

第41回 佐賀県スキー競技会要項

1. 主催 佐賀県スキー連盟
2. 後援 朝日新聞社
3. 協賛 (株) 天山リゾート
4. 期日 2016年 1月31日(日)
5. 会場 佐賀県天山リゾートスキー場
6. 実施要項
 - (1) 日程 2016年1月31日(日)
 - 6:00 大会役員集合
 - 6:30 選手受付・ビブ配布 (天山リゾートスキー場特設受付)
 - 7:30 コースインスペクション
 - 8:00 競技開始(GS) (※兼クラブ対抗戦)
 - 10:30 閉会式 (天山リゾートスキー場レストラン)
 - (2) 競技種目 総合滑走(小回り・中回り・大回りの**複合**セット)
 - (3) 競技種別

一般の部	高校生以上	男子・女子
中学生の部	中学生	男子・女子
小学生の部	小学生	男子・女子
 - (4) 参加資格 現住所または勤務地が佐賀県内にある者で、年齢性別は問わない。
 - (5) 参加申込 2016年1月17日迄に、下記宛にFAX、メール、現金書留、振り込みにて必着のこと。
(クラブ登録者は、クラブ代表がまとめて申し込む)

※申込先 〒849-5261 伊万里市松浦町桃川5560-1
松尾 正道 宛 TEL・FAX 0955-26-2301
大会受付メールアドレス(佐賀県スキー連盟競技部事務局)
mazo-lastrada @ h6.dion.ne.jp
振込先 ゆうちょ銀行17780 総合口座 9813841
佐賀県スキー連盟 松尾 正道
 - (6) 参加費 一般3,000円・中学生、高校生2,000円 小学生1,000円
県Jrスキー教室参加者は、参加費に含め、免除する。
 - (7) 出走順 部門別に、抽選にて決定する。
 - (8) 競技規則 SAJ競技規則を準用する。ただし本大会に定めた規則が優先する。
※スキーの種類、長さ及びレギュレーションについては自由とする。
 - (9) 表彰 各部門、男女ごとに1~3位入賞者は、賞状および楯を授与する。
 - (10) その他 ①出場者は、傷害保険の加入・ヘルメットの着用を厳守する。
②競技中の事故については応急処置を行うが、その責任及び以後の責任は負わない。
③大会の中止決定は、2016年1月30日正午、現地にて行う。
④現地大会本部は、「天山リゾートスキー場」内に設置する。

第8回 佐賀県クラブ対抗スキー競技会要項 (第41回 佐賀県スキー競技会)

1. 主催 佐賀県スキー連盟
2. 協賛 (株)天山リゾート
3. 期日 2016年1月31日(日)
4. 会場 佐賀県 天山リゾートスキー場
5. 実施要項
 - (1) 日程 2016年1月31日(日)
 - 6:30 受付・ビブ配布(天山リゾートスキー場特設受付)
 - 7:30-7:50 コースインスペクション
 - 8:00 競技開始
 - 10:30 閉会式
 - (2) 競技種目 総合滑降(小回り・中回り・大回りの**複合**セット)
 - (3) 参加資格 ①佐賀県スキー連盟に加盟するスキークラブに登録していること。
②同一人物が、複数チームにエントリーすることは認めない。
 - (4) 参加申込 2016年1月17日までに、クラブ代表者がまとめて申し込む。
* 申込先〒849-5261 伊万里市松浦町桃川5560-1
松尾 正道 宛 TEL FAX 0955-26-2301
 - (5) 参加費 佐賀県スキー競技会参加者は不要・役員1,000円(当日徴収)
 - (6) 競技規則 ①SAJ競技規則を準用する。ただし本大会に定めた規則が優先する。
②競技出場者はクラッシュヘルメットの着用、**傷害保険の加入を厳守**する。
③県独自の競技種目の為、スキーの種類、長さ及びレギュレーションは自由とする。
 - (7) 採点方法 ①3人で1チームとし、3名のポイントの合計により順位を決定する。
②第41回佐賀県スキー競技会のタイムを記録とする。
 - (8) 表彰 1位のチームには、賞状及びトロフィーを授与する。
 - (9) その他 ①役員をした者がクラブ対抗にエントリーする場合、一般選手出走後に競技を行う。
②競技中の事故については応急処置を行うが、その責任及び以後の責任は負わない。
③大会の中止決定は、2016年1月30日正午、現地にて行う。
④現地大会本部は、「天山リゾートスキー場」内に設置する。

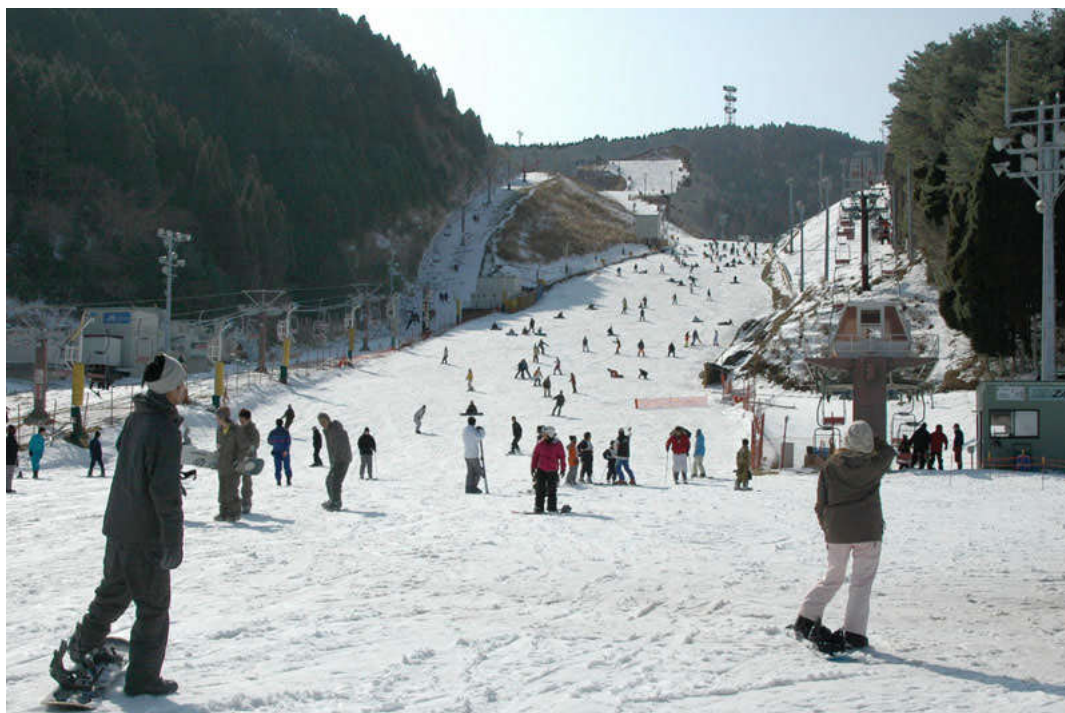
第8回 佐賀県クラブ対抗スキー競技会 参加申し込み書

※役員兼任の場合、○囲み。

チーム名	メンバー ①	役員	メンバー ②	役員
	メンバー ③	役員	補欠	役員

11月14日オープン

TENZAN



サロモンステーションリニューアル！
手ぶらで来ても大丈夫、これまで以上に手軽にレンタルできます。

株式会社天山リゾート

佐賀県佐賀市富士町市川2338-6

TEL.0952-58-2336 FAX.0952-58-2573

<http://www.tenzan-resort.co.jp>